

さまざまなもの① 「もの」は、人やものを運ぶ交通機関です。では、どんなもののお札に描かれているでしょう。

ひこうき  
**飛行機**

お札に描かれるのは、その国の有名人が使用したり、戦時中に活躍したりした、歴史に残る有名な飛行機です。一方で、先端技術の象徴として最新機種しやうちやうの飛行機ひこうきも描かれています。

比較的新しいものひかくてきあたらしの飛行機ひこうきは、1903年、アメリカのライト兄弟あめりかのらいとけいだいによる飛行の後、実用化されました。その後、戦争によって、頑丈けんちやうで軽い機体きたいや強力なエンジンきやうりきの開発など、飛行機の性能せいのうと技術ぎゆうが急速きゅうそくに発達し、さらに第二次世界大戦後には、余った軍用機いんぎやうきによって民間航空みんかんこうくうが発展しました。人や荷物を一度に大量たいりやうに運ぶことができ、遠方まで短時間でたどり着く飛行機ひこうきは、便利なものとして、私たちの生活の中に定着ていしやくしています。

1910~1930年代の飛行機



フランス 50フラン (裏) 1992年 #2  
複葉機 **ブレゲー 14**



ポルトガル 20エスクード (裏) 1978年  
飛行艇 **フェアリー III-D**



ジブラルタル 50ポンド (裏) 1995年  
戦闘機 **スピットファイアー Mk.Vc**



中国 2分 (表) 1953年  
初期の旅客・輸送機 **DC-2**

大型化・ハイテク化した現代の飛行機



シンガポール 20ドル (裏) 1979年  
超音速旅客機 **コンコルド G-BOAD 210**



インドネシア 50000ルピア (裏) 1993年  
大型旅客機 **ボーイング747-400**



シンガポール 100ドル (裏) 1985年

#1 お札の縦尺比率は一定ではありません。  
#2 発行国・地域、券面額 (裏裏の表)、発行年

# さまざまなものりもの②

## ふね 船

お札には、それぞれの国で歴史に残る有名な船・伝統的な船や、実用的な最新の船が描かれています。

船は最も歴史が古いものりもので、人類が最初につくった小舟は、約1万年前にまでさかのぼります。長い歴史をもつ船は、世界中の地域で幅広い目的をもって使われてきたため、さまざまな種類や形があります。

### いろいろな形、歴史に残る有名な船



マン島 50ペンス (裏) 1969年

#### ヴァイキング船



シンガポール 1ドル (表) 1987年

#### ジャンク船



イタリア 5000リラ (裏) 1971年

#### カラック船とカラヴェル船



アラブ首長国連邦 20ディルハム (裏) 1997年

#### ダウ船

### いろいろな目的で使われる船



タイ 100バーツ (裏) 1968年

#### 祭事用の船



シンガポール 100ドル (表) 1985年

#### 旅客船



シンガポール 1000ドル (表) 1984年

#### コンテナ船

H18 I のりもののお札おもしろ展 「さまざまなものりもの②船」 New Version.

管理番号 T182-2 jpg247 タテ776 ヨコ1175



うま どうりやく  
馬が動力



ブラジル 1000クルザード (裏) 1987年  
馬車鉄道

# さまざまなものりもの

## ③ 機関車 ④ 自動車

うま どうりやく  
馬が動力



バハマ 20ドル (表) 1997年  
四輪馬車

たくさんの人々や荷物をのせた車両をひいて、レールの上を走るのが機関車です。

蒸気のかで動く機関車は蒸気機関車、ディーゼルエンジンで動力をつくり出す機関車はディーゼル機関車、そして電気のかで動く機関車は電気機関車と呼ばれています。

自動車も動力に蒸気機関を使ったものが製造されましたが、自動車に使うには重すぎました。軽いガソリンエンジンが発明され、自動車に使われるようになり、乗り心地をよくする空気タイヤも考案され、自動車は発達していきました。

### 蒸気機関発明後



蒸気機関車



イギリス 5ポンド (裏) 1990年



中国 10圓 (表) 1941年

### ガソリンエンジン発明後



アイルランド 10ポンド (表) 1988年  
空気タイヤをつけた自動車

### ディーゼルエンジン発明後



カンボジア 0.5リエル (表) 1979年  
ディーゼル機関車